

平成 29 (2017) 年度
 大阪大学大学院文学研究科
 博士後期課程 (文化形態論専攻・文化表現論専攻)
 学生募集要項

この募集要項は「文学研究科博士後期課程」に出願するためのものです。
 文学研究科の課程については以下の表を参考にしてください。

博士課程		
取得 できる 学位	博士号	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">博士後期課程</p> <p>○文化形態論専攻 ○文化表現論専攻</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 哲学哲学史 ● 現代思想文化学 ● 臨床哲学 ● 中国哲学 ● インド学・仏教学 ● 日本学 ● 日本史学 ● 東洋史学 ● 西洋史学 ● 考古学 ● 人文地理学 <ul style="list-style-type: none"> ● 日本文学 ● 比較文学 ● 中国文学 ● 英米文学 ● ドイツ文学 ● フランス文学 ● 国語学 ● 日本語学 ● 英語学 ● 美学・文芸学 ● 音楽学・演劇学 ● 美術史学 </div> </div>
	修士号	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">博士前期課程</p> <p>○文化形態論専攻 ○文化表現論専攻</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">修士課程</p> <p>○文化動態論専攻</p> </div> </div>
<p>文学研究科ホームページ 参考ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文学研究科について http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/academics/graduate ・ 研究科専門分野・コース紹介 http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/academics/graduate-course 		

平成 29 (2017) 年度
 大阪大学大学院文学研究科
 博士後期課程 (文化形態論専攻・文化表現論専攻) 学生募集要項
 目 次

文学研究科教育目標	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
文学研究科アドミッションポリシー	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
I 共通事項	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1. 大阪大学大学院文学研究科(文化形態論専攻・文化表現論専攻)の修業年限及び修了要件		
2. 専攻・専門分野、選抜区分及び募集人員		
3-1. 出願資格【一般選抜】		
3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】		
3-3. 出願資格【社会人特別選抜】		
4. 入学料及び授業料		
5. 長期履修学生制度		
6. 個人情報の取扱い		
7. 注意事項		
II 一般選抜	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
1. 選抜方法		
2. 出願手続		
3. 出願書類		
4. 試験期日及び試験会場		
5. 合格者発表		
6. 入学手続		
【表 1】一般選抜 筆記試験の内容		
III 外国人留学生選抜	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
1. 選抜方法		
2. 出願手続		
3. 出願書類		
4. 試験期日及び試験会場		
5. 合格者発表		
6. 入学手続		
【表 2】外国人留学生選抜 筆記試験の内容		
IV 社会人特別選抜	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
1. 選抜方法		
2. 出願手続		
3. 出願書類		
4. 口頭試験 (筆記試験) の期日及び会場		
5. 合格者発表		
6. 入学手続		
各専門分野・受験分野等問い合わせ先	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	裏表紙

I 共通事項

II 一般選抜

III 外国人留学生選抜

IV 社会人特別選抜

文学研究科教育目標

大阪大学は、「物事の本質を見極める学問と教育が大学の使命であり、この使命を果たすことで大学は社会に貢献していく」という理念のもと、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、次代の社会を支え、人類の理想の実現をはかる有能な人材を社会に輩出することを目標としています。

その目標を実現するために、研究科並びに全学的な教育研究組織において、

○最先端かつ高度な専門性と深い学識

○教養・デザイン力・国際性

を身につけた知識基盤社会のリーダーとなるべき人材を育成します。

文学研究科は、大阪大学の教育目標を承け、また自由と独創を重んじ広く社会に開かれた学問所であった「懐徳堂」の精神を受け継いで、多様な個人や社会集団が生み出してきた事物・思考・習慣など、精神文化と物質文化の両面にわたる人間の営為を探求する人文学研究を行っています。現代世界が大きな転換点を迎えている今日、こうした営為にたいする理論的・歴史的・実践的考究は必要不可欠であり、社会のなかで人文学が果たす役割はますます重要なものとなっているとの認識に基づいて教育を行い、次のような人材の育成を目標とします。

1. 博士前期課程では、深い専門性と豊かな構想力をもって新たな領域で活躍でき、高い言語能力とデザイン力を備えた、研究者・高度専門職業人を育成します。
2. 修士課程では、分野横断的な発想に長け、現代社会が生み出す諸問題の解決に取り組む実践的能力を持ち、高い言語能力とデザイン力を備えた高度専門職業人を育成します。
3. 博士後期課程では、深い専門性と豊かな構想力をもって新たな領域を開拓し、幅広い教養と人文学的知を背景に日本および世界で活動できる、研究者・高度専門職業人を育成します。
4. 海外の多くの大学と交流協定等を利用して国際連携に努め、教育の国際化を進めて、優れたグローバル人材を育成します。

文学研究科アドミッションポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院（修士）の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

文学研究科は、実証的な基礎研究に重点を置く文化形態論専攻と文化表現論専攻、および現代的な課題を研究する分野横断的な文化動態論から成り、多岐に渡る教育・研究を進めています。

文学研究科では、上記の大阪大学のアドミッション・ポリシーにもとづき、かつ研究科のこの特質にしたがって、人文学の修学・研究に対する能力・適性を考査し、選抜します。試験は以下の方法により、人文学研究に意欲的な人を受け入れます。

1. 博士前期課程の一般選抜では、各専門分野における研究に必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考査する筆記試験と、研究能力、意欲、適性などを判定する口頭試験により選抜します。
2. 修士課程の一般選抜では、各コースにおける研究に必要な専門的知識、外国語能力、思考力および実践的応用力を考査する筆記試験と、問題意識、意欲、適性などを判定する口頭試験により選抜します。
3. 博士後期課程の一般選抜では、博士の学位をめざす上で必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考査する筆記試験と、研究能力、意欲、適性、研究実績などを判定する口頭試験により選抜します。
4. 社会人については、上記の課程において、社会人としての経験や学問的業績を加味して専門的知識、研究能力および適性を判定する社会人特別選抜を実施します。
5. 留学生については、上記の課程において、修学および研究に必要な日本語能力、専門的知識、研究能力および適性を判定する外国人留学生選抜を実施します。

I 共通事項

1. 大阪大学大学院文学研究科（文化形態論専攻・文化表現論専攻）の修業年限及び修了要件

文学研究科の文化形態論専攻及び文化表現論専攻は、博士課程で、これを前期課程（修士課程として取り扱います）と後期課程に区分しています。後期課程の標準修業年限は3年です。

なお、前期課程の標準修業年限は2年です。

後期課程は、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することをもって修了とします。

2. 専攻・専門分野、選抜区分及び募集人員

(1) 本研究科の博士後期課程には、「文化形態論」及び「文化表現論」の2専攻が設けられており、さらに専攻は、23の専門分野に分かれています（専門分野については裏表紙参照）。

(2) 研究科博士後期課程の選抜区分は、以下のとおりです。

選抜区分	募集時期	募集人員	備考
一般選抜	年1回 (春期のみ)	41人	
外国人留学生選抜	年1回 (春期のみ)		外国人留学生とは、我が国の大学・大学院等において教育を受ける外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格により在留する者を原則とします。 ただし、入学時に在留資格を「留学」に変更できる者を含みます。
社会人特別選抜	年1回 (秋期のみ)		社会人としての経験を生かして研究に取り組むことを希望する人、及びその研究を通して高度の専門職や研究職を目指す人を対象としています。

3-1. 出願資格【一般選抜】

一般選抜に出願することができる者は、次の(1)～(8)のいずれかに該当する者となります。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 29 年 3 月までに取得する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 29 年 3 月までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 29 年 3 月までに授与見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 29 年 3 月までに授与見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 29 年 3 月までに授与見込みの者
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) * 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (8) * 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 29 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、平成 28 年 11 月 25 日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】

外国人留学生選抜に出願することができる者は、上記 3-1 のいずれかに該当する外国人留学生となります。

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、平成 28 年 11 月 25 日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-3. 出願資格【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することができる者は、上記 3-1 のいずれかの資格を有した後、3 年以上の社会人経験のある者となります。

ただし、出願時において学生（学校に正規生として在籍している者）である者は、出願資格を有しません。

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、平成 28 年 7 月 15 日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

4. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000 円
(本学大学院博士前期課程・修士課程を修了見込みの者は、納付を必要としません。)
- (2) 授業料（前期分・後期分共） 267,900 円（年額 535,800 円）
入学料、授業料の金額については、変更することがあります。
また、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
(国費外国人留学生として入学する場合は、入学料、授業料とも納付する必要はありません。)

5. 長期履修学生制度

職業を有する者、出産・育児・介護等を行う者等を対象に、博士後期課程にあつては最長 5 年間の在学年限で計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを認める制度です。

学生の申請に基づき、本研究科が審査し決定します。申請方法等の詳細については、合格者あて別途通知します。

6. 個人情報の取扱い

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能な教育プログラムの案内をするために利用することがあります。
また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料徴収に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

7. 注意事項

- (1) **出願までに、出願しようとする専門分野・受験分野の教員に連絡し、希望する研究内容等を必ず確認しておいてください。社会人特別選抜においては、筆記試験の有無を確認し、願書の所定欄に記入してください。**
- (2) 出願書類等の提出及び照会等は大阪大学大学院文学研究科教務係あて行ってください。
- (3) 出願手続後は、書類の変更、検定料の払戻しは原則としてできません。
- (4) 希望者は、下記期間に限り、過去 2 年間の入試問題を閲覧することができます。（当該年度に受験者がなかった受験分野の問題は閲覧できません。閲覧の可否は、本研究科ホームページ（入学試験の過去問題ページ <http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/bh2bjb>）で確認してください。）

ア. 閲覧期間

【一般選抜・外国人留学生選抜】

平成 28 年 6 月 1 日（水）～平成 29 年 1 月 31 日（火）

（土・日曜日、祝日及び平成 28 年 8 月 12 日（金）・15 日（月）・16 日（火）、平成 28 年 12 月 29 日（木）～平成 29 年 1 月 3 日（火）を除く）

イ. 閲覧時間

10 : 00～11 : 30 及び 12 : 30～16 : 00

ウ. 閲覧場所

本研究科教育支援室

- (5) 出願書類に虚偽の記載（剽窃・盗用を含む）をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 身体の障がい等による理由で受験及び修学に際して特別な措置を希望する者は、前もって本研究科教務係へ問い合わせてください。

**本研究科の情報については、「大阪大学大学院文学研究科ホームページ
(<http://www.let.osaka-u.ac.jp/>)」を参照してください。**

II 一般選抜

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、出身大学院の学業成績及び論文審査により、総合的に判断して行います。
- (2) 筆記試験については、【表 1】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

平成 28 年 12 月 16 日（金）～平成 29 年 1 月 5 日（木）【5 日消印有効】

(3) 受験票

受験票は、平成 29 年 1 月 13 日（金）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が平成 29 年 1 月 23 日（月）を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なため、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください。)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。 ・筆記試験において出願時に選択する外国語がある場合は、所定欄に記入してください(【表1】参照)。 ・本学出身者は、学籍番号を必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修了(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学院において作成したもの。
	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学院において作成したもの。
	修士論文 [又はそれに代わる論文] (2部)	<ul style="list-style-type: none"> ・修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーを2部提出してください(志望する専門分野の本研究科博士前期課程を平成29年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 ・提出した論文は、返却しません。
	修士論文の要約 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> ・字数は、自由(志望する専門分野の本研究科博士前期課程を平成29年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 ・提出した要約は、返却しません。
◎	受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・出願者本人の宛先を記入し、252円切手を貼付してください。
◎	合否通知等用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・出願者本人の宛先を記入し、420円切手を貼付してください。
◎	検定料(30,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください[ATM(現金自動預入払出機)やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・振込後、検定料納付証明書(取扱銀行領収印のないものは無効)を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・上記以外の方法(現金・郵便普通為替証書)では、納付(願書を受理)できません。 ・本学大学院博士前期課程・修士課程を平成29年3月に修了見込みの者は、納付を必要としません。
	住民票の写し (※外国人の志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」の原本を提出してください。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本で永住を認めた者については、提出する必要はありません。

所定 様式	出願書類	注意事項等
	<p>出願資格（6）に相当する審査合格確認（証明）書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格（6）で出願の者 ・ 出身大学長等が作成（署名）したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】 □□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「（審査名称）」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・ 当該審査の合格の基準 ・ 当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・ 当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

4. 試験期日及び試験会場

平成 29 年 2 月 9 日（木）本研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

なお、受験分野によっては、志願者の数が多くなった場合、口頭試験を 2 月 9 日（木）と 2 月 10 日（金）に分けて実施することもあります。その場合、口頭試験を 2 月 10 日（金）に実施する志願者には事前に通知しますので、ご注意ください。

試験科目	試験時間
筆記試験	10：00～12：00（120分）
口頭試験	14：00～

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

平成 29 年 2 月 17 日（金）13：00

本研究科掲示場に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

6. 入学手続

合格者は、本研究科が指定する平成 29 年 3 月初旬の入学手続期間に入学料納付等必要な手続きを行ってください。

入学手続に関する詳細は、合格者に別途通知します。

【表 1】一般選抜

専攻	専門分野・受験分野	筆記試験
文化形態論専攻	哲学 哲学史	外国語（英語・独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
	現代思想文化学	外国語（英語・独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）と専門（哲学および現代思想）に関する試験
	臨床哲学	外国語（英語・独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
	中国哲学	漢語（古文・現代文）および中国思想・文化に関する試験
	インド学・仏教学	専門（独語とサンスクリット語の語学力を含む）
	日本学	外国語（英語・独語・仏語・中国語から 1 外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
	日本史学	専門（史料読解を含む）
	東洋史学	外国語（英語・独語・仏語・露語・中国語から 2 外国語を出願時に選択）に関する試験【英語・独語・仏語・露語は中辞典程度の辞書持込可、中国語は不可】
	西洋史学	研究に必要な外国語能力（英語・独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）および専門知識に関する試験
	考古学	外国語（英語）と専門に関する試験【遺物実測道具を持参すること】
	人文地理学	外国語（英語・独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択【中辞典程度の辞書持込可】）と専門試験
文化表現論専攻	日本文学	専門（古文読解を含む）
	比較文学	専門（英語力を含む）に関する試験
	中国文学	中国語、ならびに中国文学に関する専門知識
	英米文学	外国語（独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）、英語読解力、英作文能力ならびに専門知識
	ドイツ文学	外国語（英語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）、ドイツ語の読解力と表現力ならびに専門知識
	フランス文学	外国語（英語・独語から 1 外国語を出願時に選択）、フランス語の読解力と表現力ならびに専門知識
	国語学	専門（古文読解を含む）
	日本語学	外国語（英語）の読解力を含め、日本語学の専門学力を判定する試験を行う。
	英語学	外国語（独語・仏語から 1 外国語を出願時に選択）、英文読解力、英作文能力ならびに専門知識
	美学	専門（英語・独語・仏語から出願時に選択する 2 外国語を含む）
	文芸学	外国語と専門に関する試験
	音楽学	外国語（英語・独語から 1 外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
	演劇学	英語・資料読解、および専門に関する試験

注 1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注 2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

専攻	専門分野・受験分野		筆 記 試 験
文化表現論専攻	美術史学	日 本 ・ 東洋美術史	語学力を含めた専門知識を問う。
		西洋美術史	外国語（英語・独語・仏語・伊語・オランダ語・スペイン語から2外国語を出願時に選択）。なお、上記6外国語以外の外国語を選択希望する者は、原則として出願の1ヶ月前までに担当教員に連絡をとって相談すること。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

Ⅲ 外国人留学生選抜

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、出身大学院の学業成績及び論文審査により、総合的に判断して行います。
- (2) 筆記試験については、【表 2】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程（外国人留学生）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

平成 28 (2016) 年 12 月 16 日 (金) ～平成 29 (2017) 年 1 月 5 日 (木) 【5 日消印有効】

(3) 受験票

受験票は、平成 29 (2017) 年 1 月 13 日 (金) 以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が平成 29 (2017) 年 1 月 23 日 (月) を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なため、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入 学 願 書	<ul style="list-style-type: none"> 志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。 本学出身者(研究生を含みます)は、必ず学籍番号を記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> 志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修了(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。
	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。
	住 民 票 の 写 し	<ul style="list-style-type: none"> 市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」の原本を提出してください。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。
	国費外国人留学生証明書	<ul style="list-style-type: none"> 国費外国人留学生のみ提出してください。 ただし、本研究科に在学している国費外国人留学生は、提出不要です。
	修 士 論 文 [又はそれに代わる論文] (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーを2部提出してください(志望する専門分野の本研究科博士前期課程を平成29(2017)年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 提出した論文は、返却しません。
	修 士 論 文 の 要 約 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 字数は、自由(志望する専門分野の本研究科博士前期課程を平成29(2017)年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 提出した要約は、返却しません。
◎	受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> 出願者本人の宛先を記入し、252円切手を貼付してください。
◎	合 否 通 知 等 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> 出願者本人の宛先を記入し、420円切手を貼付してください。
◎	検 定 料 (30,000 円)	<ul style="list-style-type: none"> 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください[ATM(現金自動預入払出機)やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 振込後、検定料納付証明書(取扱銀行領収印のないものは無効)を入学願書の所定欄に貼付してください。 上記以外の方法(現金・郵便普通為替証書)では、納付(願書を受理)できません。 本学大学院博士前期課程・修士課程を平成29(2017)年3月に修了見込みの者及び国費外国人留学生として入学する場合は、納付を必要としません。

所定 様式	出願書類	注意事項等
	出願資格(6)に相当する審査合格確認(証明)書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格(6)で出願の者 ・ 出身大学長等が作成(署名)したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】 □□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・ 当該審査の合格の基準 ・ 当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・ 当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

4. 試験期日及び試験会場

平成 29 (2017) 年 2 月 9 日 (木) 本研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

なお、受験分野によっては、志願者の数が多くなった場合、口頭試験を 2 月 9 日 (木) と 2 月 10 日 (金) に分けて実施することもあります。その場合、口頭試験を 2 月 10 日 (金) に実施する志願者には事前に通知しますので、ご注意ください。

試 験 科 目	試 験 時 間
筆 記 試 験	10 : 00 ~ 12 : 00 (120 分)
口 頭 試 験	14 : 00 ~

※ 口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

平成 29 (2017) 年 2 月 17 日 (金) 13 : 00

本研究科掲示場に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

6. 入学手続

合格者は、本研究科が指定する平成 29 (2017) 年 3 月初旬の入学手続期間に入学料納付等必要な手続きを行ってください。

入学手続に関するの詳細は、合格者に別途通知します。

外国人留学生選抜受験者へのお知らせ

重要

大学院博士後期課程の合格発表後には、大阪大学文学部・文学研究科 私費外国人留学生（研究生）試験への出願ができませんので、注意してください

本研究科大学院博士後期課程外国人留学生選抜に不合格となった場合に、私費外国人留学生（研究生）として、平成29（2017）年4月に大阪大学文学部又は文学研究科に入学を希望される方は、あらかじめ大阪大学文学部又は文学研究科の私費外国人留学生（研究生）試験に出願をしておいてください。

なお、本学文学部・本研究科私費外国人留学生（研究生）の出願にあたっては、下記の研究生募集要項を熟読してください。

○「平成29（2017）年度文学部・文学研究科私費外国人留学生（研究生）募集要項」

配布時期：

平成28（2016）年6月下旬（予定）

○願書受理期間：

平成28（2016）年11月下旬（予定）

私費外国人留学生（研究生）出願に関する問い合わせ先：
大阪大学文学研究科教務係 TEL 06-6850-5084

【表2】外国人留学生選抜

専攻	専門分野・受験分野	筆記試験
文化形態論専攻	哲学 哲学史	哲学および哲学史に関する知識・思考力を問う。
	現代思想文化学	哲学および現代思想に関する知識・思考力を問う。
	臨床哲学	臨床哲学・倫理学に関する知識・思考力を問う。日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
	中国哲学	漢語（古文・現代文）および中国思想・文化に関する試験
	インド学・仏教学	インド学・仏教学に関する専門学力（独語とサンスクリット語の語学力を含む）を問う。
	日本学	語学力も含めた専門知識に関する試験を行う。
	日本史学	日本史学の専門知識に関する試験を行う。
	東洋史学	専門学力について、日本語力・英語力も含めて判断する試験を行う【英語には中型の辞書持込可】。
	西洋史学	西洋史学の専門知識に関する試験を行う。
	考古学	専門学力について、日本語力・英語力も含めて判断する試験を行う。
	人文地理学	専門知識（英語力を含む）および今後の研究計画に関する試験を行う（中辞典程度の英語辞書持込可）。
文化表現論専攻	日本文学	日本文学の専門学力を判定する試験
	比較文学	英語力を含む専門学力を判断する試験
	中国文学	中国文学の専門学力を判定する試験
	英米文学	英文学・アメリカ文学に関する専門知識および英語の表現力と読解力を問う。
	ドイツ文学	ドイツ文学に関する専門知識およびドイツ語の表現力と読解力を問う。
	フランス文学	フランス文学に関する専門知識およびフランス語の表現力と読解力を問う。
	国語学	国語学の専門学力を判定する試験
	日本語学	日本語の読解力を含め、日本語学の専門学力を判定する試験を行う。
	英語学	英語学に関する専門知識および英語の表現力と読解力を問う。
	美学 ・ 文芸学	美学 文芸学

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

専攻	専門分野・受験分野		筆 記 試 験
文化表現論専攻	音 楽 学	音 楽 学	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
	演 劇 学	演 劇 学	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
	美術史学	日 本 ・ 東洋美術史	専門についての学力を、語学力なども含め多方面から問う。
		西洋美術史	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。

注 1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注 2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

IV 社会人特別選抜

1. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類審査及び出願趣意書・研究業績に対する口頭試験により、総合的に判断して行います。

ただし、専門分野・受験分野によっては、筆記試験を課す場合もあります。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程（社会人特別選抜）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

平成 28 年 8 月 17 日（水）～平成 28 年 8 月 22 日（月）【22 日消印有効】

(3) 受験票

受験票は、平成 28 年 8 月 26 日（金）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が平成 28 年 9 月 5 日（月）を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なので、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください。)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入 学 願 書	・ 志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	・ 志望する専門分野、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修 了 証 明 書	・ 出身大学院において作成したもの。
	成 績 証 明 書	・ 出身大学院において作成したもの。
		※入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合には、改姓名の事実を証明できる書類（戸籍抄本等（コピーでも可）を添付してください。）
	出 願 趣 意 書 (2 部)	・ これまでの研究業績について述べ、それを踏まえて志望する分野において予定している研究の計画を記した文章（4,000 字以内）。
	研 究 業 績 (2 部)	・ 志望する専門分野・受験分野と密接に関連する内容の論文（3 点以内）。 ・ 業績一覧を添付してください。 ・ 提出した論文等は、返却しません。
◎	受 験 票 送 付 用 封 筒	・ 出願者本人の宛先を記入し、252 円切手を貼付してください。
◎	合 否 通 知 等 用 封 筒	・ 出願者本人の宛先を記入し、420 円切手を貼付してください。
◎	検 定 料 (30,000 円)	・ 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください [ATM (現金自動預入払出機) やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・ 振込後、検定料納付証明書 (取扱銀行領収印のないものは無効) を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・ 上記以外の方法 (現金・郵便普通為替証書) では、納付 (願書を受理) できません。
	住 民 票 の 写 し (※外国人の志願者のみ)	・ 外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」の原本を提出してください。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所を提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。

所定 様式	出願書類	注 意 事 項 等
	出願資格(6)に相当する審査合格確認(証明)書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格(6)で出願の者 ・ 出身大学長等が作成(署名)したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】□□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・ 当該審査の合格の基準 ・ 当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・ 当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

4. 口頭試験(筆記試験)の期日及び会場

平成28年9月26日(月)本研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

試 験 科 目	試 験 時 間
口 頭 試 験 (筆記試験)	10:00～

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

平成28年10月7日(金)13:00

本研究科掲示場に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

6. 入学手続

合格者は、本研究科が指定する平成29年3月初旬の入学手続期間に入学料納付等必要な手続きを行ってください。

入学手続に関するの詳細は、合格者に別途通知します。

各専門分野・受験分野等問い合わせ先

(大阪大学豊中地区代表電話番号) 06-6850-6111

※内線番号が 5000 番台のものはダイヤルインの番号で、学外からは
06-6850-5×××で利用できます。

専攻	専門分野	受験分野	内線番号	
文化形態論専攻	哲学 哲学史	哲学 哲学史	5095	
	現代思想文化学	現代思想文化学	2121	
	臨床哲学	臨床哲学	5099	
	中国哲学	中国哲学	2128	
	インド学・仏教学	インド学・仏教学	2125	
	日本学	日本学	5135	
	日本史学	日本史学	5101	
	東洋史学	東洋史学	2138	
	西洋史学	西洋史学	5105	
	考古学	考古学	5106	
	人文地理学	人文地理学	5136	
文化表現論専攻	日本文学	日本文学	5111	
	比較文学	比較文学	2150	
	中国文学	中国文学	5112	
	英米文学	英米文学	5113	
	ドイツ文学	ドイツ文学	5116	
	フランス文学	フランス文学	2162	
	国語学	国語学	5111	
	日本語学	日本語学	5134	
	英語学	英語学	2156	
	美学・文芸学	美学	美学	5122
		文芸学	文芸学	5123
	音楽学・演劇学	音楽学	音楽学	5124
		演劇学	演劇学	2177
	美術史学	日本・東洋美術史	日本・東洋美術史	5126
西洋美術史		西洋美術史	5127	

平成 28 年 6 月発行

大阪大学大学院文学研究科

教務係

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5

電話 06-6850-5085・5084

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/>